特報紙	◆秋の行楽期における山岳遭難の防止 ◆ ～遭難だ そうなんだじゃ！ 済まされない～	有馬警察署 (078)981-0110

有馬警察署管内の山岳遭難事故発生状況



◎　本年 10 月末現在の山岳遭難事故件数は９件です。

山岳遭難事故を防ぐための注意点

◎　登山への心構え

● 兵庫県下においては「道迷い」が最も多く、無計画な登山や急なルート変更で道に迷うケースや暗くなって道が分からなくなるケースが散見されます。

● 入下山は必ず家族に知らせておきましょう。

● 日没時刻を考え、早めに下山しましょう。



◎　万全な体調で臨みましょう。

● 登山中に体調不良による山岳遭難が発生しています。
登山中も水分等の補給に努め、体調不良を感じたときは直ちに中止し、状況によっては救助を要請しましょう。

◎　単独登山は危険です。

● 経験豊富なリーダーとパーティーを組み、複数人で山に登りましょう。

◎　登山計画の策定

● できる限り参加者全員で策定して、最も体力や経験がない人を基準にルートを選定し、日程等、時間に余裕のある計画を立てましょう。

● 登山計画の届け出先は、家庭、職場、所属する山岳会の他、入山地を管轄する警察署又は警察本部地域企画課に提出しましょう。
オンライン登山届受理システム「コンパス」を利用すれば、インターネット上で簡単便利に登山届を作成できます。兵庫県警察のホームページや下記のＵＲＬ等からアクセスして、ご利用ください。

ＵＲＬ
http://www.mt-compass.com

二次元コード



◎　野生動物に注意！

● 六甲山系において、熊やイノシシなどの目撃情報が複数あります。
出くわした場合は、背を向けて走って逃げるのは危険です。目を離さず、ゆっくり後退し離れましょう。

◎　スズメバチに注意！

● ９～10 月はスズメバチの営巣期ですので、発見時は「その場に静かにしゃがみ、その場を離れる」「驚いて騒いだりしない」等注意してください。



もし遭難してしまったら・・・

● 六甲山の登山道には、神戸市消防局が位置情報等を記した「119 ばんつうほうプレート」を設置しており、通報時にプレートの番号を告げるだけで通報者の位置が分かります。警察は消防と連携していますので 110 番通報時もこの番号を告げてください。

● 地図アプリ等によりＧＰＳ情報の取得ができます。



道がわからなくなったら・・・

裏六甲（有馬警察署管内）では、

赤　白　赤　で巻いたテープ

を、道迷いが発生した場所や登山道が分かりにくい箇所に設置する取組みをしています。

テープが巻かれている樹の方向が正しいルートにつながりますので参考にしてください。





過去に遭難が発生した場所にはこのような看板を設置しています。

⚠この看板があるところには絶対に入らないようにしましょう。

